

**令和7年度
社会福祉法人 岐阜市社会福祉協議会 事業報告書**

基本方針

本格的な少子高齢化・人口減少社会に突入する中、地域社会が直面する課題はますます多様化・複雑化しています。8050 問題やひきこもり、高齢者の孤立などの社会課題が顕在化し、地域住民の価値観やライフスタイルの多様化が進んでいます。

このような状況のもと、住民一人ひとりが支え合い、安心して暮らせる地域づくりを推進するため、制度・分野を超えた包括的な支援体制の構築や地域住民が主体的に地域づくりに参画できる環境を整備し、互いに支え合う意識の醸成を促進していくことが求められており、地域共生社会の実現に向けた新たな取り組みが望まれています。

本会では、岐阜市とともに「第3期岐阜市地域福祉推進計画」を策定し、令和7年度よりその実施を開始しています。様々な主体が連携・協働し、共に支え合える地域づくりを目指し、以下の事業に重点的に取り組みました。

I 重点的に取り組んだ事業

1 地域福祉推進の仕組みづくり

地域福祉の充実と推進を図るため岐阜市とともに策定した第3期岐阜市地域福祉推進計画の初年度として、東部圏域をモデル地域にコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置し、個別相談会の開催等による相談体制の整備や、広報紙の発行、活動推進に向けた講演会の開催、ネットワークづくりとなる集いの場の実施など個別支援・地域支援・仕組みづくりを推進しました。また、社会福祉法人連絡会を基盤とした公益的取組の強化及び企業・団体の地域貢献活動の把握と福祉出前講座の実施を通じ、多様な主体と連携した地域福祉の充実に努めました。

2 生活相談支援の充実

高齢者や障がい者など福祉サービスを必要とされている人が、住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう日常生活自立支援事業や法人後見事業を適正に実施し、支援しました。また、広く市民の成年後見制度の利用促進や支援を行う岐阜市成年後見センターを運営し、関係機関との連携を深めました。

さらに、特例貸付フォローアップ支援の取り組みとして、借受人等が抱えている生活課題等を電話等で丁寧に聞き取り、自立支援機関と連携して自立した生活が送れるよう支援に努めました。

3 在宅福祉サービス事業の資質向上と安定運営

高齢者や障がい者が継続した在宅生活を営むことができるようサービスの質の向上と安定した運営が持続するよう努めました。

Ⅱ 事業実施報告

【地域福祉推進事業】

1 市内全域の地域福祉の仕組みづくり

事業名	1 岐阜市地域福祉推進計画の推進【自主】
事業実績	第3期岐阜市地域福祉推進計画の事業の遂行、進捗管理を行いました。 (1)岐阜市地域福祉推進委員会 第1回 2月6日 内容・第3期岐阜市地域福祉推進計画の今年度の取組について
事業名	2 総合的な支援体制構築事業【受託】
事業実績	地域福祉を取り巻く環境が多様化・複雑化する中、福祉まると支援員を配置し、地域の人が抱える困りごとを、関係機関が一体となって受け止め、解決に向けて取り組む体制づくりを実施しました。 (1)福祉まると支援員 対応ケース 88件 ①関係機関ごとの役割分担及び支援の方向性の整理 49件 ②アウトリーチ支援 262件 ③ケース会議開催 49件 ④支援プランの作成 12件
事業名	3 岐阜市地域福祉推進事業【受託・自主】
事業実績	岐阜市地域福祉推進計画に定める重点施策として、モデル圏域である東部圏域にコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置し、身近な相談窓口として個別支援、地域支援を実施しました。また、地域福祉コーディネーターを配置し、下記の業務を総合的に実施することで地域住民が地域福祉活動を推進するための調整・助言等や、社協支部等での地域福祉活動の推進・支援を実施しました。 コミュニティソーシャルワーカー（CSW） (1)広報、周知活動 59件 (2)相談会 12件 (3)個別支援 21件 (4)地域支援 109件 (5)仕組みづくり 40件 (6)その他 44件 地域福祉コーディネーター (1)地域住民の困りごと相談対応 24件 (2)必要な行政サービス等との連携 19件 (3)福祉教育 164件 (4)法人連携活動 (5)社会資源の開発の仕組みづくり (6)その他の地域福祉に関する取り組み

	③社協支部運営費交付金 ④統一事業、メニュー選択事業への助成 ⑤助け合い体制・支え合いの場づくり支援事業
事業名	2 研修・連絡会の開催【自主】
事業実績	支部役員を支援するため、研修会、連絡会を次のとおり行いました。 (1)支部長・主事合同連絡会 第1回 7月8日 82名参加 内容・地域福祉活動の現状についての報告 ・いきいきセカンドライフ講座について ・出会いと学びの講座について ・キーパーソンとの交流事業について 第2回 2月13日 79名参加 内容・地域福祉推進事業の進捗状況について 講演「岐阜市における地域福祉推進について」 講師 中部学院大学 人間福祉学部人間福祉研究科（大学院） 教授 佐甲 学 氏 地域福祉推進事業についての報告 集いの場に関するアンケート調査について (2)新任支部長・主事合同研修会 5月15日 10名参加 内容・社協事業の概要について ・社協支部活動について 岐阜市社会福祉協議会 加納東支部 支部長 川田 政美 氏 市橋支部 主事 松波 鈴子 氏 (3)主事連絡会 9月18日 38名参加 内容・岐阜市内のふれあい・いきいきサロンの現状について ・実践発表 木之本支部 「出張サロン」について 主事 清水 幸子 氏 副支部長兼サロン代表者 安田 円司 氏 梅林支部 いきいきサロン「語らいカフェ」について 主事 高見 明菜 氏 ・グループワーク

事業名	3 その他【自主】
事業実績	支部活動の充実を図るため、備品の貸出等を行いました。 (1)ふれあい・いきいきサロン備品の整備・貸出 189 件 (2)ふれあいサロン・社協行事傷害補償保険への加入 (3)福祉機器（車いす）配備 4 台（支部） (4)車いす貸出事業 557 件

成果	支部役員の活動支援を目的に、研修会および連絡会を実施しました。支部長・主事合同連絡会では、地域福祉活動の現状や各種講座の報告、地域福祉推進事業の進捗共有、講演会、アンケート調査報告等を行い、支部間の情報共有と連携強化を図りました。 また、主事連絡会では市内サロンの現状共有、木之本支部と梅林支部による実践発表、グループワークを実施し、主事間の学び合いとネットワーク強化を進めました。 以上の取組により、支部役員の知識向上と支部間の連携促進が図られ、地域福祉活動の推進をしました。
----	--

3 地域における人材育成、参加促進事業

事業名	1 地域参加促進事業（出会いと学びの講座）【自主】
事業実績	地域において新たな担い手や若年層の地域福祉活動への参加を図るため、勤労者やシニアが、地域での「居場所づくり・生きがいづくり・仲間づくり」を通して地域福祉活動へ関わることができるよう、次年度に向けた出会いと学びの講座を計画しました。 5 月 25 日 木田支部 36 名参加 内容「木田支部の買い物移送サービスについて」 木田支部 主事 伊藤 房吉 氏 「無理なく楽しく地域でのボランティア活動」 motto ひょうご 事務局長 栗木 剛 氏 7 月 6 日 芥見東支部 32 名参加 内容「芥見東支部の支え合い活動について」 芥見東支部 支部長 多田 喜代則 氏 「高齢者への支え合い活動について考えよう ～これからの地域の支え合いにむけて～」 金城大学 人間社会科学部子ども教育保育学科 教授 内 慶瑞 氏 パネルディスカッション

事業名	2 地域における担い手育成事業【自主】																
事業実績	幅広い世代の市民が地域福祉に関心を持てる機会を提供するため、地域や学校、企業等に福祉教育や福祉出前講座を開催し担い手の育成を図りました。 (1)地域における担い手育成事業 <table><tr><td>福祉出前講座</td><td>151 件</td></tr><tr><td>地域のちょこっとお助け隊</td><td>2 支部 (岩野田北支部、藍川支部)</td></tr><tr><td>子ども福祉委員</td><td>1 支部 (華陽支部)</td></tr></table> 福祉出前講座（学校） 100 件依頼 <table><tr><td>内訳</td><td>車いす体験</td><td>27 件</td><td>視覚障がい者体験</td><td>16 件</td></tr><tr><td></td><td>高齢者疑似体験</td><td>31 件</td><td>講話</td><td>26 件</td></tr></table> 依頼先内訳 小学校 34 校（84 回）、中学校 6 校（13 回） 義務教育学校 1 校（1 回）、大学等 1 か所（2 回） (2)地域貢献活動の調査 【企業等へのアンケート調査】 対 象：社協会費依頼企業、岐阜青年会議所会員 項 目：CSR・地域貢献活動関係（取組状況、課題 など） 送付数：513 件 回答数：20 件（回答率 3.9%）	福祉出前講座	151 件	地域のちょこっとお助け隊	2 支部 (岩野田北支部、藍川支部)	子ども福祉委員	1 支部 (華陽支部)	内訳	車いす体験	27 件	視覚障がい者体験	16 件		高齢者疑似体験	31 件	講話	26 件
福祉出前講座	151 件																
地域のちょこっとお助け隊	2 支部 (岩野田北支部、藍川支部)																
子ども福祉委員	1 支部 (華陽支部)																
内訳	車いす体験	27 件	視覚障がい者体験	16 件													
	高齢者疑似体験	31 件	講話	26 件													
事業名	3 支え合い活動実践者養成事業【受託】																
事業実績	高齢者の個別の生活ニーズに応える仕組みを安定的・継続的に構築するため、地域住民の主体性に基づき運営される新たな住民参加サービス等の担い手として、支え合い活動に携わる活動者を養成しました。 (1)基礎編 37 名受講（修了者 20 名） 6 月 30 日、7 月 23 日、9 月 10 日、自宅学習、サロン見学 内容・支え合い活動実践者養成研修について ・高齢者の困りごとについて ・レクリエーション技法について、レク備品紹介・体験 ・ふれあい・いきいきサロン見学 ・高齢社会で互いに支え合い暮らす地域の担い手として知ってほしいこと ・福祉体験 ・グループワーク ・自宅学習 (2)ステップアップ編 66 名受講（修了者 25 名） 【サロン活動編】																

	10月10日、自宅学習 内容・ふれあい・いきいきサロン実践発表 ・交流会、レク備品体験・紹介 ・レクリエーション技法について ・自宅学習 【支え合い活動編】 10月24日 内容・福祉は近きにありておこのうもの ・支え合い活動実践紹介 ・グループワーク
事業名	4 岐阜市高齢者介護予防事業・家族介護教室事業【受託】
事業実績	(1) 介護予防事業 高齢者ができる限り要介護状態になることなく、健康でいきいきとした生活をおくることができるよう、関係機関と連携し介護予防教室等を開催しました。 ① 転倒予防教室の開催(ねたきり防止) 100回開催 延べ1,943名参加 ② 認知症介護教室の開催 100回開催 延べ3,064名参加 ③ IADL(手段的日常生活動作)訓練事業 100回開催 延べ2,605名参加 (2) 家族介護教室事業 要介護者の介護にあたっている家族及び近隣の援助者等に対し、介護の方法、介護予防、介護者の健康づくりについての講話、介護技術の習得、相談等の教室を開催しました。 25回開催 延べ524名参加

成果	幅広い世代の市民が地域福祉に関心を持つ機会を広げるため、地域・学校・企業等において福祉教育や福祉出前講座を実施し、地域の担い手育成を進めました。具体的には福祉出前講座を151件実施したほか、岩野田北支部・藍川支部で「ちょこっとお助け隊」、華陽支部で「子ども福祉委員」の取組が行われ、地域住民の主体的な参加が促進されました。 学校における福祉出前講座は100件の依頼があり、児童・生徒の福祉への理解の促進に努めました。 これらの取組により、地域・学校双方で福祉への関心が高まり、次世代を含む担い手育成の基盤強化につながりました。
----	--

4 ボランティアセンターの運営

事業名	1 普及・啓発、活動整備事業【自主】
事業実績	ボランティアセンターの機能充実を図るため、普及、啓発活動の推進に努めました。 (1) ボランティア情報の発信 ボランティア情報紙「ボランティア案内板」の発行 年 12 回 600 部発行 (2) ボランティア活動保険等の普及 加入者数 8,798 名 (3) ボランティアコーディネート事業 ボランティア活動の実施 ・ ペンパーボランティア Vol.8 ★スマイルBOOK★作製委員会 相談件数 177 件 コーディネート件数 146 件 (4) なごみんカフェ 12 回開催 延べ 249 名参加 (5) ボランティアセンター運営委員会 2 月 9 日 内容・令和 7 年度事業報告、令和 8 年度事業計画（案）について (6) ボランティア窓口連絡会 5 月 23 日 内容・令和 7 年度各センターの実施事業について ・ 各センターからの連絡・報告について (7) ボランティア・市民活動フェスティバル等への参加 10 月 13 日 メディコスまつり 1 月 19 日～25 日 ハートフルフェスタ（パネル展示）
事業名	2 ボランティア養成事業【自主】
事業実績	ボランティア活動に参加できるような入門講座や小中学生を対象としたボランティア講座を開催しました。 (1) ボランティア入門講座 8 月 26 日 22 名参加 内容・「ボランティアのきほんの“き” ～ゆるくながく、できることだけ～」 ボランティアコーディネーター 籠橋 文子 氏 ・「教えて先輩！～ボランティアとわたし」 みらいの輪 代表 高橋 誠司 氏 (2) ボランティア塾 小学生 18 名、中学生 55 名参加 7 月 28・29 日 オリエンテーション

	8 月中 ボランティア体験（選択した 1 つを体験する）
事業名	3 災害ボランティアセンターの体制整備事業【自主】
事業実績	災害時等における迅速かつ総合的な支援協力体制の構築を図るため、平常時からの関係機関や職員間で顔が見える関係づくりとして、活動目的や活動内容等の共有を行いました。 (1) 災害協定研修（福井市・岐阜市・奈良市社会福祉協議会） 6 月 21・22 日 26 名参加 開催地：福井市 内容・意見交流 ・災害ボランティアセンター設置訓練 (2) 災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練 12 月 13 日 内容①講演 42 名参加 「珠洲市災害ボランティアセンターを通して珠洲市の現在の状況」 講師 珠洲市社会福祉協議会 事務局長 塩井 豊 氏 内容②「災害ボランティアセンターの役割」 40 名参加 講師 岐阜県社会福祉協議会 課長 土岐 篤芳 氏 災害ボランティアセンターの設置運営 (3) 災害時等に関する協定の締結 2 月 20 日 「自然災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定」 岐阜城ライオンズクラブ (4) 災害備蓄品の整備 LED スタンドライト、折り畳みヘルメット、非常用トイレ

成果	ボランティアセンターの機能充実を図るため、小中学生を対象とした講座では自ら選択したボランティア活動を体験したほか、福祉施設やボランティア団体と連携を図りながらボランティア活動を希望する人へのコーディネートや情報発信に努めることができました。 また、災害時の円滑な相互支援体制を確保するため協定を結んだ、福井市、岐阜市、奈良市の三社協において、災害時における支援内容やあらゆる分野の社協活動について共有する機会として、福井市社協主催の研修会に参加しました。 さらに、災害ボランティアセンター立ち上げ訓練では、災害ボランティアセンターの役割や運営に関する理解を深める機会となりました。
----	---

5 社会福祉施設・団体への支援・連携事業

事業名	1 介護相談員派遣事業【受託】
事業実績	介護老人福祉施設、介護老人保健施設等の利用者に対し、介護相談員を派遣し、介護サービス事業者と介護サービス利用者との橋渡しとなって、介護サービスの質の向上を図りました。 (1)派遣状況 派遣施設数 14 施設（契約施設数 35 施設） （今年度対象施設数 21 施設） 派遣相談員数 16 名（登録相談員数 16 名） 派遣回数 延べ 136 回 (2)介護相談員連絡会議 5 回開催 (3)介護相談員養成研修 3 名参加 (4)介護サービス相談員現任研修 5 名参加 (5)全国介護サービス相談活動事例報告会 3 名参加
事業名	2 岐阜市福祉の店運営事業【受託】
事業実績	岐阜市内の福祉施設団体を中心とした福祉施設の自主生産品の販路を確保すると共に、手作り作品の展示即売の場として、マーサ 21 の 3 階に「岐阜市福祉の店 友&愛」を常設し、福祉の増進を図りました。 売上点数 11,938 点 売上金額 3,582,035 円 (1)運営協議会 8 月 21 日 (2)棚卸し 年 2 回
事業名	3 社会福祉法人連携・協働の基盤づくり事業【自主】
事業実績	社会福祉法人の連携による公益的な事業を推進するため、基盤づくり及び連携・協働事業の促進・拡大を行いました。 (1)各種会議の開催 ①岐阜市社会福祉法人連絡会総会 4 月 16 日 ②岐阜市社会福祉法人連絡会役員会 7 月 2 日、10 月 24 日（書面）、3 月 5 日 (2)研修会等 ①研修会の開催 12 月 5 日 8 法人 11 名 講演 「求められる社会福祉法人の役割 ～岐阜市地域福祉推進計画の戦略的な活用～」 講師 中部学院大学 人間福祉学部人間福祉研究科（大学院） 教授 佐甲 学 氏 発表 「法人連絡会をきっかけに生まれた連携」 講師 社会福祉法人岐阜老人ホーム、社会福祉法人舟伏

	・グループワーク ②災害備蓄入替品の活用事業 ③地域のキーパーソンとの交流事業 10月8日 11法人18名、中央ブロック他14支部（34名） 内容・各種活動紹介 「社協支部について」「岐阜市社会福祉法人連絡会について」 ・事例発表 社会福祉法人みどり福祉会「地域のみなさまと一緒に！」 ・グループワーク ④部会の設置 部会・居場所づくり事業部会 ・生活支援サービス事業部会 ・伴走型支援推進部会 ・総務部会 「連絡会加入ポスター」作成 (3)広報事業 メール情報誌の発行
事業名	4 岐阜市地域協議会運営事業【受託】
事業実績	社会福祉法人が社会福祉充実残額を活用して地域公益事業を行う場合は、地域の福祉ニーズを反映する必要があることから、住民その他の関係者の意見を聴く「岐阜市地域協議会」を設置しました。
事業名	5 子どもの居場所づくり事業【自主】
事業実績	ひとり親家庭等の子ども（小・中学生）に対し、福祉施設や学習支援ネットワーク等と連携して学習支援、他者との交流、食料支援等を行ない、生活全体を支える包括的支援を図りました。 実施頻度 毎週火曜日 51回開催 実施場所 社会福祉法人岐阜老人ホーム 研修室他 協力団体 社会福祉法人岐阜老人ホーム 岐阜市母子寡婦福祉連合会 ぎふ学習支援ネットワーク
事業名	6 福祉団体等への支援・連携【自主】
事業実績	福祉団体による高齢者・障がい者等の自立支援や社会参加を目的とした事業等に対し支援・連携を行いました。 (1)福祉団体活動助成金 10団体 725,000円 岐阜市老人クラブ連合会、岐阜市身体障害者福祉協会、岐阜市地区知的障がい者育成会、岐阜市母子寡婦福祉連合会、岐阜市民生委員・児童委員協議会、岐阜市赤十字奉仕団、認知症の人と家族の会岐阜県支部、岐阜市視覚障害者福祉協会、岐阜市聴覚障害者協会、岐阜県聴覚障害者協会

	(2)歳末たすけあい援助事業 23 施設・団体 1,906,000 円 歳末たすけあい運動配分委員会 10 月 21 日 歳末たすけあい事業助成金贈呈式 12 月 18 日
--	--

成果	社会福祉法人の公益的取組を推進するため、総会・役員会の開催、研修会や交流事業、災害備蓄品活用事業、各種部会の設置と広報（メール情報誌発行）を行い、法人間の連携・協働体制の強化を図りました。
----	--

6 生活相談・支援事業

事業名	1 日常生活自立支援事業【受託】
事業実績	認知症高齢者等で判断能力が不十分なため、福祉サービス等の契約や、金銭管理ができない方に対し、生活支援員を派遣して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を行いました。また、市民税非課税世帯への利用料の助成を行いました。 相談件数（初回） 97 件 相談援助件数（利用者含む） 4,826 件 生活支援員数 36 名 サービス利用回数 5,747 回 契約件数 234 件（新規 46 件 解約 37 件） (1)生活支援員研修会 17 名参加
事業名	2 ふれあい福祉センター【自主】
事業実績	ふれあい福祉センターを設置し、心配ごと相談等の相談事業を行い、福祉問題の解決や福祉ニーズを把握するため、次の事業を実施しました。 市内相談窓口の整備により専門的な相談に応じることができるようになったため令和 8 年 3 月に事業を廃止しました。 (1)心配ごと相談 第 2・4 水曜日（13：00～16：00） 市役所市民相談室 相談件数 23 件 (2)社協事務局電話相談 月曜日～金曜日（9：00～17：00） (3)ふれあい福祉センター相談事業運営委員会 2 回 (4)ふれあい福祉センター相談事業相談員研修 10 名参加
事業名	3 生活福祉資金の貸付等【受託・自主】
事業実績	岐阜県社会福祉協議会から委託を受け、民生委員・児童委員の協力を得て、低所得者世帯等に生活福祉資金を次のとおり貸付け、世帯の経済的自立と生活意欲の助長を図りました。また、コロナ特例貸付後も生活困窮状態にある世帯に対して、岐阜市生活就労サポートセンターと連携し償還にかかる相談、手続きを行いました。

	(1)生活福祉資金の貸付 相談件数 750 件（償還相談等も含む） 貸付件数 37 件 (2)コロナ特例貸付フォローアップ支援 相談件数 234 件（内、支援調査票件数 103 件） 変額件数 11 件 猶予件数 2 件 免除件数 239 件 (3)生活困窮者緊急食料の提供 119 件 (4)生活つなぎ資金の貸付 46 件 535,000 円 (5)生活福祉資金調査委員会 2 回 生活福祉資金調査委員会は国の生活福祉資金運営要領の改正に伴い、令和 8 年 3 月に廃止しました。
事業名	4 法人後見事業【自主】
事業実績	認知症高齢者等で意思決定が困難な方の判断能力を補うため、社協が成年後見人となり、本人の財産管理、身上保護を適正に行うことにより安心して日常生活を送ることができるように支援を行いました。 (1)法人後見事業運営委員会 2 回 利用者数 2 名
事業名	5 岐阜市成年後見センター運営事業【受託】
事業実績	誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせる地域づくりを目指し、広く市民の成年後見制度に関する支援を行うことを目的として、岐阜市成年後見センターを運営しました。 (1)成年後見制度等の周知・啓発業務 ①出前講座 16 回開催 ②福祉関係者への成年後見制度に関する研修会 2 回開催 ③市民向け成年後見制度に関する講演会 1 回開催 8 月 12 日 95 名参加 講演 「私たちはどう生きるか～終活から考える成年後見制度～」 講師 motto ひょうご 栗木 剛 氏 (2)成年後見制度に係る相談対応業務 延べ相談件数 1,173 件 専門職相談会 7 回開催 (3)成年後見制度利用促進に係る業務 ケース検討会議 9 回開催 (4)後見人支援に係る業務 延べ相談件数 23 件 (5)不正防止効果事務

	ネットワーク構築会議 1 回開催
事業名	6 岐阜市地域包括支援センター事業【受託・自主】
事業実績	高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、ワンストップサービスの拠点として、「岐阜市地域包括支援センター中央北」を公正・中立に運営しました。 (1) 岐阜市地域包括支援センター中央北 ①地域ケア会議の開催（個別ケース） 10 回開催 ②介護支援専門員研修会の開催 3 回開催 ③地域における介護支援専門員のネットワークの活用 多職種と介護支援専門員の交流 4 回開催 ④支援困難事例等への助言等 処遇改善会議等への参加 38 回 (2) 岐阜市日常生活圏域協議体設置事業 地域ケア会議 5 回開催 (3) 介護予防支援事業並びに岐阜市介護予防・日常生活支援総合事業での介護予防ケアマネジメント事業 介護予防ケアマネジメント作成数 1,564 件 予防プラン作成数 3,573 件

成果	岐阜市成年後見センター運営事業では、電話、来庁、訪問等で成年後見制度等に関する相談に対応するとともに、講演会、研修会、出前講座を実施し、成年後見制度の認知度向上に努めました。 岐阜市地域包括支援センター事業では、民生委員等との協働で地域課題を抽出し、課題解決にむけて地域の多機関と連携しました。また、高齢化率が高い地域であっても、身近なところでの通いの場が増えつつあり、相談窓口である包括支援センターの周知と共に社会資源の普及活動に努めました。介護予防においては、チーム和 to 輪を立ち上げ、地域の中で支え合える体制の基盤づくりを整えました。
----	--

【在宅福祉サービス事業】

1 訪問サービスの提供

事業名	1 訪問介護等事業【自主】
事業実績	在宅の要介護・要支援、身体・知的・精神障がい者に身体介護、生活援助、並びに外出時の介助を行いました。 (1)訪問介護(介護保険事業) 利用者 650 名 提供時間 5,754 時間 (2)訪問介護相当サービス(介護予防・日常生活支援総合事業) 利用者 817 名 提供時間 3,618 時間 (3)居宅介護、重度訪問介護(障害福祉サービス事業) 利用者 439 名 提供時間 4,458 時間 (4)同行援護(障害福祉サービス事業)(視覚障がい者の外出時の援助) 利用者 73 名 提供時間 736 時間 (5)移動支援(地域生活支援事業)(外出時の援助) 利用者 54 名 提供時間 374 時間 (6)訪問介護事業等における独自サービス 利用者 49 名 提供時間 154 時間
事業名	2 訪問入浴サービス事業【自主】
事業実績	在宅の要介護者及び要支援者、重度障がい(児)者に、浴槽を積んだ移動入浴車で訪問し入浴サービスの提供を行いました。 事業を適正に運営するために必要な人員体制の確保が困難となったため、令和7年9月で事業休止、令和8年3月で廃止となりました。 (1)訪問入浴介護(介護保険事業・令和7年9月まで) 利用者 20 名 提供回数 79 回 (2)訪問入浴サービス(地域生活支援事業・令和7年9月まで) 利用者 13 名 提供回数 63 回

2 サービスの計画・支援

事業名	1 居宅介護支援事業【自主】		
事業実績	介護保険法に基づき、要介護者本人からの依頼を受け、居宅介護支援事業所として介護ケアプランを作成しました。また、地域包括支援センターから介護予防プランを受託しました。		
		(ケアプラン)	(予防プラン)
	(1)中央センター	1,858 件	1,511 件
	(2)南部センター	2,225 件	423 件

	(3) 北部センター	1,947 件	422 件
	合計	6,030 件	2,356 件
事業名	2 特定相談支援事業【自主】		
事業実績	特定相談支援業務を適正に運営するために必要な人員体制の確保が困難となったため、令和7年6月事業を休止し、令和8年3月に事業を廃止しました。 利用者 0 件 請求者 0 件		

3 認定調査事業

事業名	1 指定市町村事務受託法人事業【受託】		
事業実績	初めて介護認定を受けられる方の訪問調査を行いました。 (1) 要介護認定調査センター 岐阜市 5,093 件		
事業名	2 要介護認定訪問調査事業【受託】		
事業実績	介護認定更新時の訪問調査を行いました。 (1) 居宅介護支援事業所扱い 2,415 件 内訳 岐阜市 2,250 件 岐阜市以外 165 件		
事業名	3 岐阜市高齢者等実態調査事業【受託】（3年ごと）		
事業実績	岐阜市から委託を受け、介護支援専門員が施設入所者（高齢者等）の実態調査を行いました。 調査件数 343 件		

成果	令和7年度も感染予防を徹底し、他事業所との連携を図り、質の高いサービス提供に努めました。 訪問介護等事業においては、登録ヘルパーの高齢化等により担い手が減少し、利用者数も減少しました。 居宅介護支援事業では、職員を増員しましたが、昨年よりもケアプラン件数が減少しました。 認定調査事業については、特に介護認定更新時の訪問調査件数が増加しました。 なお、訪問入浴サービス事業、特定相談支援事業については令和8年3月をもって事業を廃止しました。
----	---

【法人運営事業】

事業名	1 経営組織の充実【補助・自主】
事業実績	社会福祉法に基づき、経営組織の強化を図り社会福祉法人としての責任を果たし、事業の企画立案、適切な事業遂行を図るため次のとおり理事会等を開催しました。 (1) 理事会 第1回 6月3日 内容・令和6年度事業報告について ・令和6年度決算報告について ・理事及び監事候補者の選考について ・評議員候補者の推薦について ・定時評議員会の招集について 第2回 6月23日 内容・会長、副会長の選定について ・常務理事の選定について ・諸規程の一部改正について 第3回 3月11日 内容・特定相談支援事業の廃止について ・訪問入浴サービス事業の廃止について ・社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会定款の一部変更について ・諸規程の一部改正について ・令和7年度資金収支補正予算（案）について ・令和8年度事業計画（案）について ・令和8年度資金収支予算（案）について ・役員等賠償責任保険契約の承認について ・評議員会の招集について (2) 監事会 第1回 5月21日 内容・令和6年度事業報告について ・令和6年度決算報告について (3) 評議員会 第1回 6月23日 内容・令和6年度事業報告について ・令和6年度決算報告について ・理事及び監事の選任について 第2回 3月24日 内容・特定相談支援事業の廃止について ・訪問入浴サービス事業の廃止について ・社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会定款の一部変更について ・岐阜市社会福祉協議会役員及び評議員報酬等に関する規程の

	一部改正について ・令和7年度資金収支補正予算（案）について ・令和8年度事業計画（案）について ・令和8年度資金収支予算（案）について (4)評議員選任・解任委員会 第1回 6月19日（決議の省略による開催） 内容・評議員の選任について 第2回 1月23日（決議の省略による開催） 内容・評議員の選任について (5)総務財政部会 第1回 3月3日 内容・令和8年度事業計画・予算等 (6)地域福祉事業部会 第1回 2月4日 内容・令和7年度事業報告、令和8年度事業計画等 (7)在宅サービス事業部会 第1回 8月22日 内容・令和6年度 事業報告、決算報告について ・訪問入浴事業（介護保険、地域生活支援事業）について ・訪問介護等事業の今後について 第2回 2月6日 内容・令和7年度 実施状況及び決算見込みについて ・令和8年度 事業計画及び予算（案）について (8)理事セミナー 講演 地域福祉の変化と社協の取り組み 講師 中部学院大学 人間福祉学部人間福祉研究科（大学院） 教授 佐甲 学 氏
事業名	2 活動基盤の管理・整備【受託・自主】
事業実績	本会の活動基盤である下記の事務所等の管理、整備に努めました。 (1)岐阜市民福祉活動センターの経営【指定管理】 会議室開館日数 359 日、大会議室利用 586 回、中会議室利用 512 回 (2)本部事務所 (3)中央・南部・北部センター (4)地域包括支援センター・訪問入浴サービス事務所・訪問介護サービス事務所
事業名	3 財政の健全化【自主】
事業実績	事業の充実を図るために、自主財源である会費や寄附金の募集に努めました。また、各種基金、積立金の効率的な運用による安定した財源確保に

	努めました。 (1) 社協会員会費の募集 総額 24,845,582 円 普通会費 20,000,382 円 特別会費 個人 1,884,200 円 法人 2,255,000 円 賛助会費 332,000 円 施設・団体会費 374,000 円 (2) 寄附金の受入 15 件 738,831 円 (3) 基金・積立金の安定運用 ① 福祉ボランティア基金 原資 205,115,912 円 運用益 1,791,866 円 ② 社会福祉推進基金 原資 400,000,000 円 運用益 4,349,792 円 ③ 福祉サービス利用支援基金 原資 16,979,526 円 運用益 101,820 円 (4) 広告の掲載 社協だより 8 件 ホームページバナー 2 件
事業名	4 広報啓発活動【自主】
事業実績	社協事業に対する市民の理解と認識を高め、福祉活動への参加を促進するため広報啓発に努めました。 (1) 社協だよりの発行 年 3 回 1 回当たり 121,000 部発行 (4 月 15 日・7 月 1 日・11 月 15 日) (2) 社協ホームページによる広報 市民に福祉情報等を提供するため、随時内容の更新を行いました。 アドレス https://www.gifushi-shakyo.or.jp (3) 社協マスコットキャラクター「なごみん」の活用 ① 「なごみん」ペーパークラフト作成 1,000 部 ② 「X」(旧 Twitter)、「インスタグラム」での情報発信
事業名	5 岐阜市民福祉大会【市と共催】
事業実績	市民の社会福祉に対する理解を深め、市民参加による福祉のまちづくりを推進するため、社会福祉功労者の表彰等を行いました。 (1) 岐阜市民福祉大会 10 月 27 日 (月) ぎふしんフォーラム 表彰 102 名、感謝 9 団体 記念講演 テーマ「地域共生社会を目指して ～市民が主役のまちづくり～」 講師 中部学院大学 人間福祉学部人間福祉研究科 (大学院) 教授 佐甲 学 氏 (2) 表彰選考委員会 8 月 22 日

事業名	6 人材育成・研修【自主】
事業実績	(1)人事考課 人事考課シートの活用により、組織の活性化、人材の育成、公正な処遇を図りました。 (2)職員間内部研修の実施 階層別職員研修（初任者、中堅、リーダー） 「人事考課に関する研修」 (3)外部研修への参加 岐阜県社協等、関係機関が実施する研修に積極的に参加しました。
事業名	7 団体事務への協力【自主】
事業実績	赤い羽根共同募金運動と赤十字事業に協力しました。 (1)共同募金会岐阜市支会 (2)日本赤十字社岐阜市地区・委員部
事業名	8 社会福祉充実計画への取組【自主】
事業実績	改正社会福祉法により、毎会計年度に再投下可能な財産を算定する「社会福祉充実残額」によって、社会福祉事業等の充実等を目的とする「社会福祉充実計画」に基づき、取り組みを行っていましたが、社会福祉充実残額が発生しなくなったため終了となりました。

成果	在宅サービス事業部会の答申を経て、理事会、評議員会において特定相談支援事業、訪問入浴サービス事業廃止の承認をいただき、令和8年3月末をもって事業を廃止しました。 ホームページやSNSでは、最新の情報を掲載することで社協の情報や魅力の発信を図りました。 職員の専門性・倫理性等を高め、組織の発展を目指すため階層別研修を実施しました。
----	--